

とうごうしつちようしょう
統合失調症

げんかく もうそう しょうじょう なや くる
幻覚や妄想といった症状に悩まされ、苦
しむことがあります。早期発見に努め、
ほんにん しゅうい かた きょうりよく やくぶつりようほう
本人と周囲の方とが協力して薬物療法な
どの治療とリハビリを継続することで、多
くの方は回復することができます。

そうきよくせいしょうがい
双極性障害

きぶん こうよう ひじょう かつどうてき
気分が高揚し、非常に活動的になる
「躁状態」と、その対極にある「うつ状態」
とを繰り返す脳の病気です。状態が落ち
ついて良くなっても、治療を継続するこ
とが大切です。

びょう
うつ病

きぶん お こ ねむ しょくよく
気分が落ち込み、眠れない、食欲がない、
たの 楽しむ、というように何かをしたいと
おもってもできなくなる脳の病気です。この
ような時は無理をせず、早めに専門機関に
相談するとともに、ゆっくり休養すること
が大切です。

びょうき しょうがい
病気や障害を
ただ りかい
正しく理解して、
へんけん も
偏見を持たないように
しましょう。



- たいちよう しょうじょう しゅうい げんどう ひがいてき う と
体調や症状により周囲の言動を被害的に受け止め、
ふあん きょうふかん かた
不安や恐怖感をもってしまう方もいます。

- がくせいじだい はつびょう ちようきにゆういん
学生時代の発病や長期入院のため、
しゃかいせいかつ な かた
社会生活に慣れていない方もいます。

- しゅうちゅうりよく つづ つか かた
集中力が続かなかったり、疲れやすくなってしまう方もいます。

- それぞれの特性やつらさを理解して関われるように、
せんもんか はなし き たいせつ
専門家の話を聞くことも大切です。

- いま うま ほんにん どりよく こうてい
今は上手くできなくても、本人の努力を肯定して、
ま
ゆっくりと待ちましょう。

いぞんしょう 依存症

とくてい なに ところ うば おも
特定の何かに心を奪われ、やめようと思っても、
やめられない状態を言います。

つぎ とくちょう
次のような特徴があります。

- ぶっしつ いぞん
物質依存
アルコールや薬物などの物質に依存する。
- プロセス依存
いぞん
ギャンブルやゲーム、買い物など、特定の行為や過程に
ひつよういじょう ねっちゅう
必要以上に熱中し、のめりこんでしまう。

こま 困っています

- じぶん ちから いぞん た き こんなん
自分の力だけで依存を断ち切るのは困難です。

- ・ ところ からだ へんか お じぶんじしん じょうたい
心や身体に変化が起こり、自分自身でコントロールできない状態です。
- ・ もんだい にんしき じりき そうだん こんなん
問題を認識していても自力で相談することが困難です。

はいりよ ねが 配慮をお願いします

- いぞんしょう びょうき ちりょう ひつよう
依存症は病気です。そのために、治療が必要です。

- いぞんしょう ちりょう たいしょう ぶっしつ こうい つづ いがい
依存症の治療は、その対象(物質や行為)をやめ続ける以外に
ありません。

- いぞんしょう かいふく びょうき
依存症は、回復のある病気です。
びょうき じょうず じゅうよう
病気と上手につきあっていくことが重要です。

いぞんしょう だれ う びょうき
 依存症は誰もがなり得る病気ですが、
 てきせつ ちりょう う
 適切な治療やサポートを受ければ、
 しんこう と かいふく
 進行を止め回復することができます。

いぞん かいふく
 依存からの回復には、
 そうきはっけん そうきちりょう
 早期発見・早期治療が
 たいせつ
 大切です。



● 依存症には治療が必要ですが、周囲の理解が得られないことがあります。

- いぞんしょう びょうき こじん もんだい とら おお
 ・ 依存症は病気ですが、個人の問題だと捉えられることが多くあります。
- いし よわ
 ・ 「意志が弱い」「だらしがない」などのレッテルにより、
 もんだい かか こ
 問題を抱え込んでしまうことがあります。

● 依存症は常に再発の危険があります。

● 依存症の本人たちが集い依存脱却を目指す「自助グループ」などへ参加することが重要です。

- いぞんだっきやく しゅだん とうじしゃ さんか
 ・ 依存脱却の手段として、当事者ミーティングへの参加のほか、
 いりょうきかん かいふくしせつ りょう
 医療機関や回復施設の利用などがあります。

● 依存からの回復に取り組む人々を温かく見守ってください。

てんかん

だいのう しんけいさいぼう せいじょう うしな
大脳の神経細胞が正常なコントロールを失って

かじょう かつどう けいれん いしき
過剰に活動してしまうことで、痙攣や、意識がないまま

いっけん ば こうどう
一見その場にそぐわない行動をするなどの

ほっさ く かえ お びょうき
発作が繰り返し起こってしまう病気です。

● 誰でもかかる可能性があり、大人になってからも起こります。

また、手術で発作をなくす、あるいは軽くする方法もあります。

こま 困っています

● 「誤解」や「偏見」が問題になりやすい病気です。

● 疲れすぎたり、寝不足が続いたりすると発作が起きやすくなります。

てんかん発作が起こったら？

● まず、あわてずに見守りましょう。

● 周りの人ができること

① 危険を避ける

・ 意識を失う発作では、危ないものを遠ざける。

・ 倒れる危険性がある場合には、頭を床で打たないようにタオルなどやわらかいものを敷く。

② 動作に自然に寄り添う

・ 発作が起きている間は、無理に動かさないようにする。

・ 窒息を防ぐため、顔と身体を真横に向け、唾液が自然に流れる姿勢にする。

・ 意識がなくて歩きまわるときは後ろから付いていくなど、自然に寄り添う。



● 常に発作が起きることへの不安を抱えています。

③ 発作の様子を詳しく見ておく

- ・発作の正しい時間を知るために時計を見る。
- ・発作の間の表情の変化を観察する。

● やってはいけないこと

- ① □にハンカチなどの物を入れる。
- ② 痙攣を止めようと体を押さえる。
- ③ 早く意識を戻そうとして刺激する。

● 意識が回復しないのに発作が連続して起きる、痙攣発作が5分以上続くようなときには、病院で救急受診しましょう。

こうじのう きのう しょうがい 高次脳機能障害

こうつうじこ とうぶ のうそつちゆう のう そんしょう う
交通事故や頭部のけが、脳卒中などで脳が損傷を受けたために、

のう せいみつ じょうほうしり しれい うま でんたつ
脳の精密な情報処理や指令が上手く伝達できなくなった

じょうたい い
状態のことを言います。

- 「き おくしょうがい記憶障害」「ちゆういしょうがい注意障害」「すいこうき のうしょうがい遂行機能障害」
「しゃかいてきこうどうしょうがい社会的行動障害」「はんそくくうかん むし半側空間無視」(*)など、
のう そんしょう ぶい ていど しょうじょう
脳の損傷部位や程度により症状は
ひとり こと
一人ひとり異なります。

(*)「はんそくくうかん むし半側空間無視」とは、
のう そんしょう しりよく もんだい べつ
脳の損傷により、視力の問題とは別に、
くうかん はんぶん にんしき
空間の半分の認識ができなくなることです。

み め
見た目にはわかりにくい
しょうがい い
障害と言われますが、
まわ かた りかい
周りの方が理解しようと
することが大切です。



こま 困っています

- とつぜん びょうき じこ いぜん ちが じょうきょう
突然の病気や事故で以前と違う状況になったことを
う い にんしき かた おお
「受け入れられない、認識できない」方が多いです。

はいりよ ねが 配慮をお願いします

- しょうがい たい りかい ふか ひとり しえん
障害に対する理解を深め、一人ひとりにあった支援をしましょう。
- くたいてき ひと つた
ゆっくり、わかりやすく、具体的に一つずつ伝えましょう。
- しょうがい りゆう おお せ おこ
障害が理由で、できないことが多くても、責めたり怒ったりせず、
かぞく はなし き きなが たいおう
家族に話を聞くなどして気長に対応しましょう。

きおくしょうがい
記憶障害

- やくそく まも わす
約束を守れない、すぐに忘れてしまう。
- あたら おぼ
新しいことが覚えられない。
- なんと おな はな き
何度も同じことを話したり聞いたりする。
- ひと なまえ かお おぼ
人の名前や顔が覚えられない。

ちゅういしょうがい
注意障害

- しゅうちゅう
集中できない。
- うっかりミスや不注意が多い。
- じぞくせい か
持続性に欠ける。
- ふた どうじ
二つのことを同時にしようとすると
こんらん
混乱する。

すいこうきのうしょうがい
遂行機能障害

- やくそく じかん ま あ
約束の時間に間に合わない。
- いきあたりばったりの行動をする。
- しごと やくそく しあ
仕事に約束どおりに仕上がらない。
- けいかく た
計画を立てられない。

しゃかいてきこうどうしょうがい
社会的行動障害

- おこ わら
すぐに怒ったり、笑ったり、
かんじょう ばくはつ
感情を爆発させる。
- ひと
一つのことにとこだわって、
ほか
他のことができない。
- むせいげん た かね つか
無制限に食べたり、お金を使ったりする。
よっきゅう
(欲求のコントロールができない)

- どうしていいのかわからない状態でも、自分の困っていることを
「伝えられない、聞くことができない」場合があります。

- 疲労やイライラする様子が見られたら、話題や場所を変え、
ひとやす きぶんでんかん うなが
一休みして気分転換を促すようにしましょう。

- 「手順を簡単にする」「日課をシンプルにする」「手がかりを増やす」などの
ちようせい
調整をしましょう。

はつびょう げんいん あき ちりょうほうほう かくりつ
発病の原因が明らかでないために、治療方法が確立しておらず、
ちょうき りょうよう ひつよう きしょう びょうき
長期にわたり療養を必要とする、希少な病気のことをいいます。
なか びょう かいようせいだいちょうえん びょう
その中には、「パーキンソン病」「潰瘍性大腸炎」「クローン病」
ぜんしんせい かずおお してい なんびょう
「全身性エリテマトーデス」など、数多くの指定難病があります。

- たいしやう かた しょうがいしやてちやう も
対象となる方は、障害者手帳をお持ちでなくても、
ひつよう みと しょうがいふくし う
必要と認められた障害福祉サービスなどが受けられます。

こま
困っています

- しっぺい しょうじやう ていど
疾病の症状や程度はさまざまで、
がいけん ばあい おお
外見からわかりにくい場合も多いです。
- ・ がいけん でんしゃ ゆうせんざせき すわ
外見からはわかりにくいいため、電車やバスの優先座席に座りにくいです。
- ・ しゅうい りかい え しんりてき う じやうきやう
周囲の理解が得られず、心理的なストレスを受けやすい状況にあります。

はいりよ ねが
配慮をお願いします

- なんびょう しょうじやう しょうがい ていど がいけん
難病には、症状や障害の程度が外見からは
しっぺい おお りかい
わかりにくい疾病が多いことを理解しましょう。
- しょうじやう たいちやう おう たいおう ほ ないやう
症状や体調に応じて、対応して欲しい内容を
ほんにん かくにん たいおう
本人に確認しながら、対応しましょう。

かた こういう方もいます

パーキンソン病は「手足が震える」「筋肉がこわばる」「身体の動きが遅くなる」などの症状をはじめ、自律神経障害や睡眠障害など、さまざまな機能障害が生じる病気です。

10万人あたり100人～150人の患者がいて、高齢者に多くみられる病気ですが、若い人でも発病することがあります。

「転倒しやすい」「起き上がりなどが難しい」方が多いので、周りの皆さんにフォローしていただくと助かります。

● たいちょう へんどう はげ ばあい 体調の変動が激しい場合があります。

- ・ ストレスや疲労により、症状が悪化することがあります。
- ・ 疲れやすさや痛みを伴うことがあります。

しゅうい はいりよ しえん おこな しゃかいさんか
周囲が配慮や支援を行い、社会参加の
きかい ふ
機会を増やしていきましょう。



● つういん ふくやく ひつよう ばあい おお 通院や服薬が必要な場合が多いので、 つういん きゅうけい たい はいりよ ひつよう 通院や休憩に対する配慮が必要です。

身体障害者補助犬

「身体障害者補助犬」は、目や耳や手足に障害のある方の生活をお手伝いする、「盲導犬」・「聴導犬」・「介助犬」のことです。身体障害者補助犬法に基づき認定されており、特別な訓練を受けています。

● 補助犬の同伴については、

「身体障害者補助犬法」で、人が立ち入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。



配慮をお願いします

● 「犬だから」という理由で受け入れを拒否しないでください。

● 補助犬の受け入れ施設の方へ

● 補助犬は、補助犬ユーザーの指示に従い待機することができるので、特別な設備は必要ありません。

● 補助犬の同伴を受け入れる際に他のお客様から苦情がある場合は、「身体障害者補助犬法」で受け入れ義務があること、補助犬の行動や健康の管理はユーザーが責任をもって行っていることを説明し、理解を求めてください。アレルギーのある方などがいた場合、座席の配置などに配慮してください。

● 補助犬が通路をふさいだり、周りのにおいを嗅ぎ回ったり、その他、何か困った行動をしている場合は、そのことをユーザーにはっきり伝えてください。

もうどうけん
盲導犬



め み 見え ない方、見えにくい方が街なかを安全に歩けるようにサポートします。障害物を避けたり、立ち止まって曲がり角を教えたりします。ハーネスという胴輪をつけています。

ちょうどうけん
聴導犬



おと き 音が聞こえない、聞こえにくい方に、生活の中の必要な音を知させます。玄関のチャイム音・FAX着信音・赤ちゃんの泣き声などを聞き分けて教えます。“聴導犬”と書かれた表示をつけています。

かいじょけん
介助犬



て あし しょうがい 手や足に障害のある方の日常生活動作をサポートします。物のひろわた しじ も 物を拾って渡したり、指示したものを持ってきたり、着脱衣の介助などを行ないます。“介助犬”と書かれた表示をつけています。

- 補助犬を同伴していても、ユーザーへの援助が必要な場合があります。ユーザーが困っている様子を見かけたら、まずは声をかけたり、筆談をしたりして、コミュニケーションをとってください。

● その他

- 仕事中の補助犬には、話しかけたり、勝手にさわったりして気を引く行為をしないようにしましょう。
- 何か必要があるときは、ユーザーに知らせましょう。
- 補助犬に食べ物や水を与えないようにしましょう。ユーザーは与える食事の量や水の量、時刻をもとに犬の排泄や健康を管理しています。
- 補助犬の写真を勝手に撮らないようにしましょう。撮りたい場合は、ユーザーに確認しましょう。

奈良県障害のある人もない人も ともに暮らしやすい社会づくり条例

この条例は、障害のある人もない人もお互いにかけてあげのない個人として尊重し合いながら、安心して幸せに暮らすことができる社会づくりを目指しています。

私たち一人ひとりが障害のことを理解して、それぞれの立場でできる配慮や工夫をすることにより、差別や障壁(バリア)がなくなれば、障害のある人だけではなく、全ての人にとって暮らしやすい社会になっていきます。

障害のある人もない人も、ともに安心して幸せに暮らすことができる奈良県をつくりましょう。



この条例では、「障害を理由とする差別」を禁止しています。
「障害を理由とする差別」には、次の2つがあります。

ふりえき とりあつか
不利益な取扱い

ごうりてき はいりよ ふていきょう
合理的な配慮の不提供

「不利益な取扱い」とは？

「不利益な取扱い」とは、やむを得ない理由(合理的な理由)なく、障害を理由として、サービスの提供を拒否したり、提供に当たって場所や時間帯などを制限したり、障害のない人には付けない条件を付けたりするようなことをいいます。

障害のある人の生活に関わる8つの分野について示すとともに、8つの分野以外の行為についても「その他」として包括的に禁止しています。



「合理的な配慮」とは？

「合理的な配慮」とは、障害のある人が毎日の生活の中で暮らしにくく感じているものや、困っていること(社会的障壁)を取りのぞくために、お金や労力などの負担があまり重くない範囲で配慮を行うことをいいます。

しかし、その内容は、障害の特性や程度、状態、場面、性別、年齢などでも、必要なものや求められることが一人ひとり違ってきます。

日ごろから社会的障壁をなくすようにすることはもちろんですが、障害のある人が困っている様子を見かけたり、配慮を求められたときは、できる限り力になるように心がけましょう。

負担が大きくて(過重な負担)できない場合は、相手にちゃんと説明してわかってもらうことが大切です。



「不利益な取扱い」と「合理的な配慮」について、 もっと知りたい場合は…

県では『ガイドライン』を作成しており、
障害福祉課のホームページからダウンロードできます。

奈良県 障害 ガイドライン

検索



し
知って
いますか？

しょうがい かん
障害に関するマーク

しかく しょうがい
視覚障害



もうじん
盲人のための
こくさい
国際シンボルマーク



ちょうかくしょうがいしゃ
聴覚障害者マーク

みみ
耳マーク

ちょうかくしょうがい
聴覚障害

ないぶ しょうがい
内部障害



ハート・プラス
マーク



オストメイトマーク



ヘルプマーク



しんたいしょうがいしゃ
身体障害者マーク



しょうがいしゃ
障害者のための
こくさい
国際シンボルマーク



けん
ほじょ犬
マーク



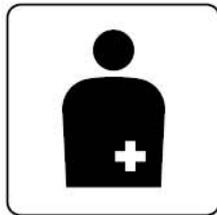
ヘルプマーク

ぎそく じんこうかんせつ しょう かた ないぶしょうがい なんびょう かた
義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、また
にんしんしよき かた がいけん えんじょ はいりょ ひつよう
は妊娠初期の方など、外見からわからなくても援助や配慮を必要と
している方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせる
マークです (JIS規格)。



ハート・プラス マーク

しんたい ないぶ しょうがい かた あらわ しんたい ないぶ しんぞう
身体内部に障害がある方を表しています。身体内部(心臓、
こきゅうき じんぞう ちよくちよう しょうちよう かんぞう めんえき しょうがい
呼吸器、腎臓、ぼうこう・直腸、小腸、肝臓、免疫)に障害がある
かた がいけん ごかい う
方は外見からはわかりにくいので、さまざまな誤解を受けることが
あります。そのような方の理解をすすめるためのマークです。



オストメイトマーク

オストメイトとは、がんなどでじんこう じんこうこうもん ぞうせつ
はいせつきのう しょうがい かた
ている排泄機能に障害のある方のことをいいます。このマークはオ
ストメイトであることと、オストメイトのための設備(オストメイト
たいおう あらわ
対応のトイレ)があることを表しています。



ほじょ犬マーク

しんたいしょうがいしゃほじょけんほう けいはつ しんたいしょうがいしゃほじょけん
身体障害者補助犬法の啓発のためのマークです。身体障害者補助犬
もどうけん ちょうどうけん かいじょけん こうきょう しせつ こうつうきかん
とは、盲導犬、聴導犬、介助犬のことです。公共の施設や交通機関は
もちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設
しんたいしょうがい かた しんたいしょうがいしゃほじょけん どうはん う
においては、身体障害のある方が身体障害者補助犬を同伴するのを受
け入れる義務があります。



奈良県おもいやり駐車場制度

だれ あんしん いどう ちいきしゃかい じつげん
誰もが安心して移動できる地域社会を実現するため、
くるま しょうしゃ ようかいごにんてい う こうれいしゃ いどう
車いす使用者や要介護認定を受けた高齢者など、移動に
はいりょ ひつよう かた ちゅうしゃじょう こうてきしせつ みんかんしせつ
配慮が必要な方のための駐車場を公的施設や民間施設に
せいび かた りようしょう けん こうふ
整備するとともに、これらの方に利用証を県が交付し、
とうがいちゅうしゃかくく りよう せいど
当該駐車区画を利用いただく制度です。

<p>くぶん 区分 該当頁</p>	<p>めいしやうとう しよざいち てんわ 名称等 / 所在地 / 電話 / ファックス / メールアドレス / ホームページアドレス</p>
<p>しかくしやうがい 視覚障害 P.4</p>	<p>いっばんしやだんほうじん なら けん しかくしやうがいしやふくしきやうかい 一般社団法人 奈良県視覚障害者福祉協会 〒634-0061 かしはらしおおくぼちやう なら けんしやかいふくしそつごう ない 〒634-0061 檀原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0144 FAX.0744-23-5999 http://www.nasuishin.jp/02.html</p>
<p>ちやうかく 聴覚・ げんごしやうがい 言語障害 P.6</p>	<p>いっばんしやだんほうじん なら けん ちやうかくしやうがいしやきやうかい 一般社団法人 奈良県聴覚障害者協会 〒634-0061 かしはらしおおくぼちやう なら けんしやかいふくしそつごう ない 〒634-0061 檀原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0133 FAX.0744-29-0134 http://www.nda.nara.jp/new.php</p> <p>なら けん ちゆうとしつちやう なんちやうしやきやうかい 奈良県中途失聴・難聴者協会 〒632-0043 てんりしざほのしやうちやう でぐちかた 〒632-0043 天理市佐保庄町 218 (出口方) FAX.0743-29-0134 MAIL.nara_nancyo@yahoo.co.jp http://naranancyo.web.fc2.com</p> <p>なら こうせいかい 奈良交声会 〒639-0235 かしぼしりやうふくじ ほりうちかた 〒639-0235 香芝市良福寺 685-4 (堀内方) TEL/FAX: 0745-77-6015</p>
<p>もう 盲ろう P.8</p>	<p>なら もう しやとも かい わ 奈良盲ろう者友の会 やまとの輪 FAX.0743-73-0629 MAIL.yamatonowa0222@yahoo.co.jp</p>
<p>したいふじゆう 肢体不自由 P.10</p>	<p>いっばんしやだんほうじん なら けん しんたいしやう しやだんたいれんごうかい 一般社団法人 奈良県身体障がい者団体連合会 〒634-0061 かしはらしおおくぼちやう なら けんしやかいふくしそつごう ない 〒634-0061 檀原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0179 FAX.0744-29-0178 https://sites.google.com/view/nasinren</p> <p>なら けん したいふじゆうじしや ふ ぼ かいれんごうかい 奈良県肢体不自由児者父母の会連合会 〒634-0061 かしはらしおおくぼちやう なら けんしやかいふくしそつごう ない 〒634-0061 檀原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0140 FAX.0744-21-6112 http://www.narakenshiren.gr.jp</p> <p>いっばんしやだんほうじん にほんきん きやうかい なら し ぶ 一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会 奈良支部 TEL.03-6907-3521 https://www.jmda.or.jp (一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会)</p>
<p>ないぶしやうがい 内部障害 P.12</p>	<p>いっばんしやだんほうじん なら けん しんたいしやう しやだんたいれんごうかい 一般社団法人 奈良県身体障がい者団体連合会 〒634-0061 かしはらしおおくぼちやう なら けんしやかいふくしそつごう ない 〒634-0061 檀原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0179 FAX.0744-29-0178 https://sites.google.com/view/nasinren</p> <p>こうえきしやだんほうじん にほん きやうかい なら けん し ぶ 公益社団法人 日本オストミー協会 奈良県支部 〒630-8034 なら しごじやうにし かわさきかた 〒630-8034 奈良市五条西 2-3-12 (川崎方) TEL.090-2110-5032 FAX.0742-44-4009 http://www.joa-net.org/-article-192.html</p>

<p>じゅうしやう 重症 しんしんしやうがい 心身障害 P.14</p>	<p>ならけんじゅうしやうしんしんしやうがいじ しや まも かい 奈良県重症心身障害児(者)を守る会 いこまくんへぐりちやうかみしやう なかもらかた 〒636-0905 生駒郡平群町上庄 2-1-24 (中村方) TEL/FAX 0745-45-3069</p> <p>ならけんしたいふじゆうじしやふ ぼ かいれんごうかい 奈良県肢体不自由児者父母の会連合会 かしはらしおおくぼちやう ならけんしやかいふくしそごう ない 〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0140 FAX.0744-21-6112 http://www.narakenshiren.gr.jp</p>
<p>ちてきしやうがい 知的障害 P.16</p>	<p>いっばんしやだんほうじん ならけんて いくせいかい 一般社団法人 奈良県手をつなぐ育成会 かしはらしおおくぼちやう ならけんしやかいふくしそごう ない 〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0150 FAX.0744-29-0151 http://ikuseikai.sakura.ne.jp/wp/</p>
<p>はつたつしやうがい 発達障害 P.18</p>	<p>とくていひ えいりかつどうほうじん ならけんじへいしやうきやうかい 特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会 やまとこおりやましやたまちやう かわむらかた 〒639-1055 大和郡山市矢田山町 84-10 (河村方) TEL/FAX.0743-55-2763 http://www.eonet.ne.jp/~asn/</p>
<p>せいしんしやうがい 精神障害 P.20</p>	<p>とくていひ えいりかつどうほうじん ならけんせいしんしやうがいしやかぞくれんごうかい 特定非営利活動法人 奈良県精神障害者家族連合会 なら しするがまち さらたに かいにし 〒630-8357 奈良市杉ヶ町 20-2 更谷アパート 1階西 TEL.090-9213-2731 FAX.0742-51-5506 https://nara-mahorobakai.org</p>
<p>いぞんしやう 依存症 P.22</p>	<p>ならけんだんしゆれんごうかい 奈良県断酒連合会 なら しすがはらまち だい えいわ 〒631-0842 奈良市菅原町 696-1 第2英和ハイツ 103 TEL/FAX.0742-93-6817</p> <p>ざいだん ワンネス財団 やまとたかだしりがな 〒635-0065 大和高田市東中 2-10-18 TEL.0120-111-351 FAX.0745-24-7765 https://oneness-g.com</p>
<p>てんかん P.24</p>	<p>こうえきしやだんほうじん にほん きやうかい ならけんし ぶ 公益社団法人 日本てんかん協会 奈良県支部 やまとこおりやましこいずみちやう ちいさかつどうしえん ない 〒639-1042 大和郡山市小泉町 246-3 地域活動支援センター Com. きらめき内 TEL/FAX.0743-55-1505 MAIL.naminokai-nara@kcn.jp</p>
<p>こうじのうきのう 高次脳機能 しょうがい 障害 P.26</p>	<p>なら こうじのうきのうしやうがいとも かい 奈良高次脳機能障害友の会 あすか しきぐんたわらもとちやうや お おおくぼかた 〒636-0311 磯城郡田原本町八尾 62-5 (大久保方) TEL/FAX.0744-33-5980 http://www.eonet.ne.jp/~asuka-nousonsyou</p>
<p>なんびやう 難病 P.28</p>	<p>とくていひ えいりかつどうほうじん なら なんびやうれん 特定非営利活動法人 奈良難病連 なら しほつけじちやう しらかば おおみや ごう 〒630-8001 奈良市法華寺町 265-8 白樺ハイツ大宮 II 106号 TEL/FAX.0742-35-6707 https://narananbyouren.jimdofree.com</p>
<p>しんたいしやうがいしや 身体障害者 ほじょけん 補助犬 P.30</p>	<p>なら きやうかい 奈良パートナーズ協会 もりたかた TEL.090-2358-3339 (森田方)</p>

めいしょう / しょうざいち / でんわ / ファックス 名称 / 所在地 / 電話 / ファックス	ないよう 内容
<p>ならけん しんしんしょうがいしゃふくし 奈良県心身障害者福祉センター</p> <p>〒636-0344 しきぐん たわらもとちょうみやのもり 磯城郡田原本町宮森 34-4 TEL.0744-33-3393 FAX.0744-33-1199</p>	<p>しょうがい なた たいしょう けんしゅうがい 障害のある方を対象とした、研修会や スポーツ・レクリエーションなどの活動 の場を提供します。体育館、プール、 簡易宿泊所、会議室、研修室、講習室、 機能訓練室などの設備があります。</p>
<p>ならけん しかくしょうがいしゃふくし 奈良県視覚障害者福祉センター</p> <p>〒634-0061 かしはらし おおくぼちょう ならけん しゃかいふくし そうごう 橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-29-0123 FAX.0744-29-0127</p>	<p>てんじとしょうかん けんしゅうしつ かいぎしつ 点字図書館、研修室、会議室などの 設備があり、視覚障害のある方に対する 録音図書や点字図書の貸出を行ったり、 点訳・音訳ボランティアの養成講座など を行っています。</p>
<p>ならけん ちょうかくしょうがいしゃしえん 奈良県聴覚障害者支援センター</p> <p>〒634-0061 かしはらし おおくぼちょう ならけん しゃかいふくし そうごう 橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター内 TEL.0744-21-7880 FAX.0744-21-7888</p>	<p>しゅうわつうやくしゃ じょうちゅう ちょうかくしょうがい 手話通訳者などが常駐し、聴覚障害の ある方に情報提供や相談支援を行うほ か、手話通訳者などの養成・派遣、聴覚 障害者用字幕(手話)入り映像の製作・ 貸出などを行っています。</p>
<p>ならけん しょうがいしゃそうごうしえん 奈良県障害者総合支援センター</p> <p>〒636-0393 しきぐん たわらもとちょう おお 磯城郡田原本町多 722 TEL.0744-32-0200 FAX.0744-32-0208</p>	<p>こ おとな しょうがい も ひと 子どもから大人まで障害を持つ人の 社会参加と社会自立を促進するため、 各種相談や入所・通所での機能回復訓練 などによる支援を総合的に行います。</p>
<p>ならけん せいしんほけんふくし 奈良県精神保健福祉センター</p> <p>〒633-0062 さくらいし おおどの 桜井市粟殿 1000 TEL.0744-47-2251 FAX.0744-42-1603</p>	<p>せいしんかいい ほけんし せいしんほけんふくしし しんり 精神科医・保健師・精神保健福祉士・心理 判定員などの職員が、保健所などの関係 機関と連携をとりながら、精神障害のある 方の自立社会参加を支援するための専門的 な相談や判定などを行っています。</p>
<p>はったつしょうがいしえん 発達障害支援センター「でいあー」</p> <p>〒636-0393 しきぐん たわらもとちょう おお ならけん しょうがいしゃそうごうしえん 磯城郡田原本町多 722 奈良県障害者総合支援センター内 TEL.0744-32-8760 FAX.0744-32-8761</p>	<p>じへい しょう えーえすでいー 自閉スペクトラム症(ASD)、 注意欠如・多動症(ADHD)、 限局性学習症(SLD)などが ある方とその家族などに対する支援を 行います。</p>
<p>こうじのう きのうしょうがいしえん 高次脳機能障害支援センター</p> <p>〒636-0393 しきぐん たわらもとちょう おお ならけん しょうがいしゃそうごうしえん 磯城郡田原本町多 722 奈良県障害者総合支援センター内 TEL/FAX.0744-32-0205</p>	<p>がいしょうせいのうそんしょう のうけつかんしょうがい 外傷性脳損傷や脳血管障害などの 後遺症として日常的に大きな支障をもた らす高次脳機能障害がある方とその家族 などに対する支援を行います。</p>
<p>ならけん じゅうしょうしんしんしょうがいじしゃしえん 奈良県重症心身障害児者支援センター</p> <p>〒636-0393 しきぐん たわらもとちょう おお ばんち ならけん しょうがいしゃそうごうしえん 磯城郡田原本町多 722 番地 奈良県障害者総合支援センター内 TEL.080-7042-9539</p>	<p>ざいたく じゅうしょうしんしんしょうがいじしゃ いりょうてき じどう 在宅の重症心身障害児者、医療的ケア児等と その家族が、身近な地域で安心して暮らせる ように関係機関との連携・調整を行うほか、 医療・福祉関係者の専門的な相談や、ご家族 からの相談に応じます。医療的ケア児支援セン ターの機能も担っています。</p>

あいサポート運動とは

さまざまな障害の特性や障害のある方が困っていること、必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮を実践することにより、障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会を実現することを目的としています。

平成21年11月に鳥取県で始まり、奈良県では、平成25年8月から、まほろば「あいサポート運動」としてこの運動を推進しています。

あいサポーター

障害のある方が困っているときに、ちょっとした手助けや配慮を実践できる人のこと

特別な資格は必要ありません。意欲があれば、「あいサポーター研修」を受講することで、誰でも「あいサポーター」になることができます。

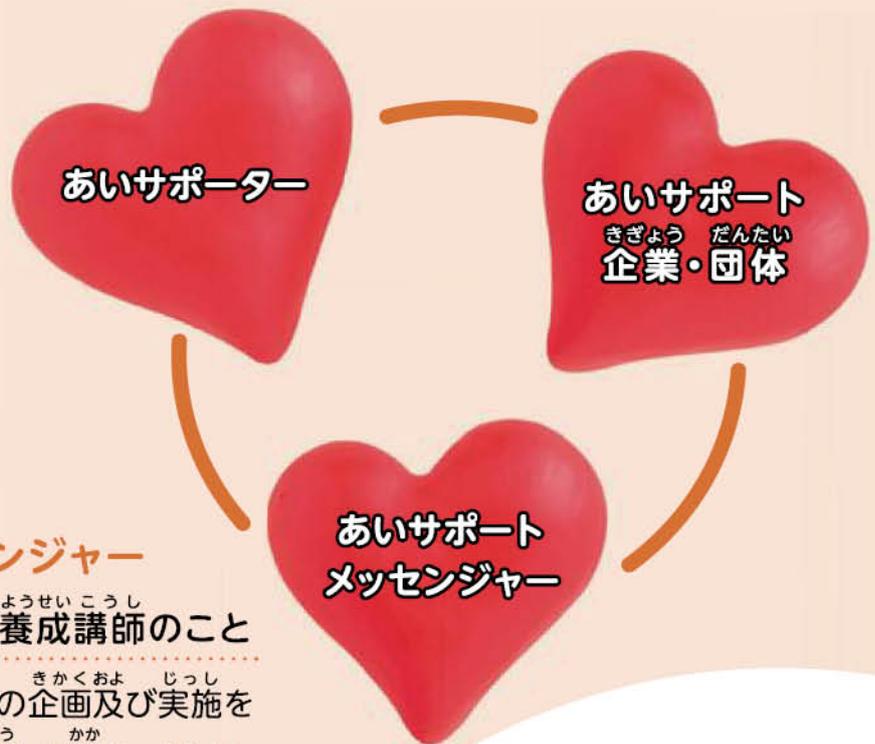
あいサポートメッセンジャー

あいサポーター研修の養成講師のこと

「あいサポーター研修」の企画及び実施を通じて、「あいサポート運動」に関わっていただくこととなります。あいサポートメッセンジャーになるためには、県で実施する研修を受けていただくことが必要です。

あいサポート企業・団体

「あいサポート運動」の趣旨を理解して「あいサポーター」の普及などに積極的に取り組んでいる企業・団体のこと



「あいサポート」の意味

愛情の「愛」、私の「I」、支え合いの「合い」に共通する「あい」と、支える・応援する意味の「サポート」を組み合わせ、障害のある方を優しく支え、自分の意志で行動することを意味しています。



シルコトカラ

ならけん ふくしいりょうふ しょうがいふくしが
奈良県福祉医療部障害福祉課

ならし のほりおおじちょう ばんち
〒630-8501 奈良市登大路町 30 番地

でんわ ふあつくす
電話：0742-27-8922 FAX：0742-22-1814

ねん がつはっこう
2023 年 9 月発行